

交渉情報	NO.82	日本郵便信越支社 郵便・物流オペレーション部
JP労組信越地方本部	2018年4月19日	添付資料:1枚

直江津局統合による支社社員の兼務について

日本郵便信越支社郵便・物流オペレーション部は、本日（4月19日）「直江津局統合による支社社員の兼務について」について地方本部に説明してきました。

標記については、直江津郵便局の郵便区統合（集配拠点の集約）を5月1日に実施しますが、現状、実施日における要員確保が厳しい状況にあります。直江津郵便局・高田郵便局・信越支社では要員確保に向け募集活動は行っているものの、4月末に退職する社員が数名あるため、直前直後の円滑な業務運行を確保することを目的に、支社社員に兼務発令を行い、万全の体制を確保するというものです。

詳細については、支社資料を参照願います。

主な応援内容

- 1 統合直前における備品類運搬等の応援
直江津郵便局の備品類を4月29日・30日に移動するため。
- 2 統合直後における配達業務等の応援
4月末に退職する社員があり、当面の間、配達要員が不足するため。

応援期間

2018年4月29日（日）～2018年5月31日（木）まで

各部依頼人数

郵便・物流オペレーション部	15名
要員集配部	10名
郵便営業部	2名

地本では要員確保について、具体的実施計画に対する意見表明においての整理事項であり、この間、公式・非公式の場を問わず申し入れを行ってきたところです。しかしながら、上記に状況にあるため、応援期間において要員不足を解消するよう改めて強く申し入れを行いました。

今後とも業務運行を注視するとともに、問題点解消に向け、現地と連携をはかり対応していくこととします。

【労使対応】 支部窓口（信越郵政支部・上越支部・高田支部）